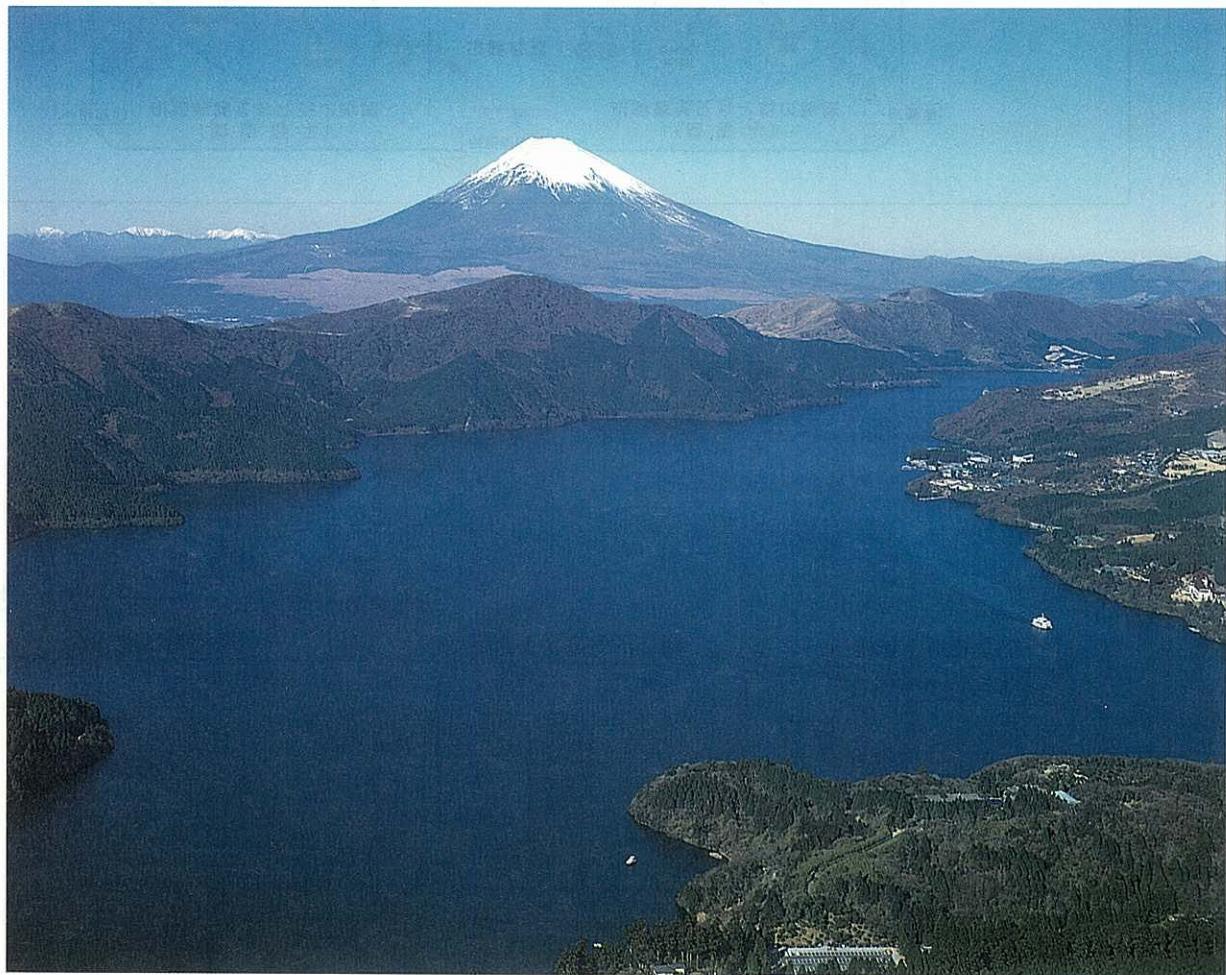


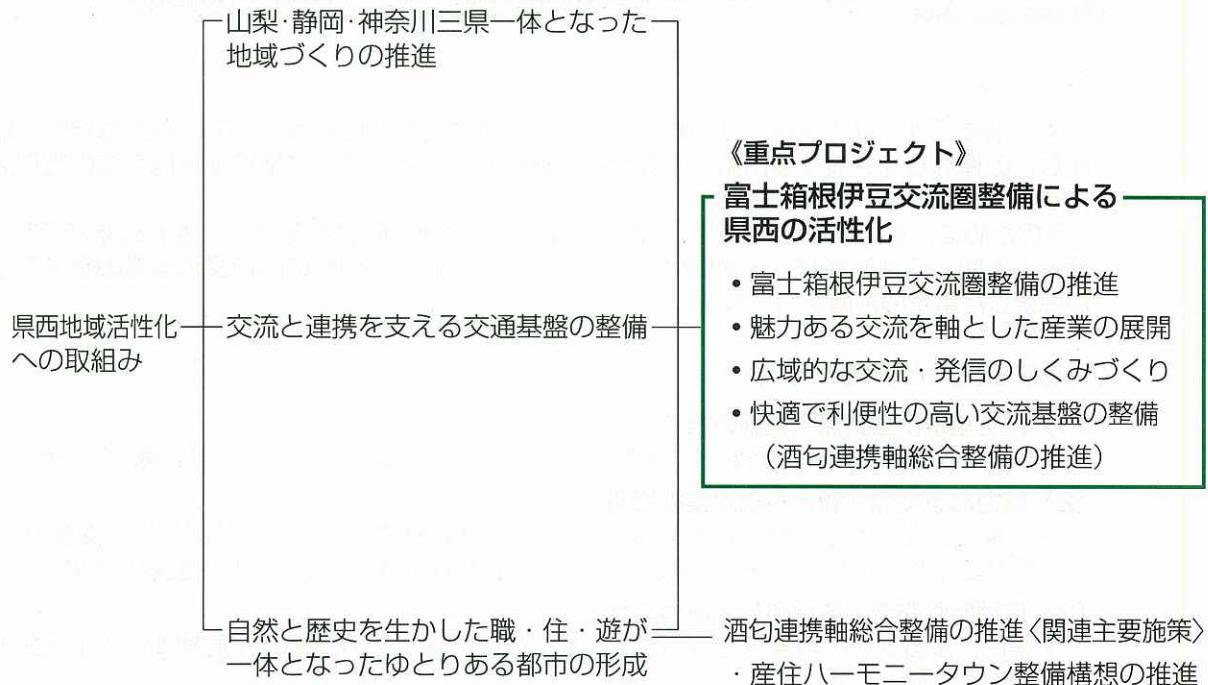
## ■ 構想内容

県西地域は、富士・箱根・伊豆に連なる豊かな自然、歴史的遺産等の地域資源に恵まれた国際的な観光地として発展してきましたが、近年、観光産業や第一次産業の停滞等地域活力の低下が見られ、新たな地域活性化への取組みが求められています。また、第二東名高速道路等高速交通網の整備に合わせ、豊かな県西部の地域資源と首都圏との近接性を生かす、地域内の交通網や交流拠点の整備を図る必要があります。

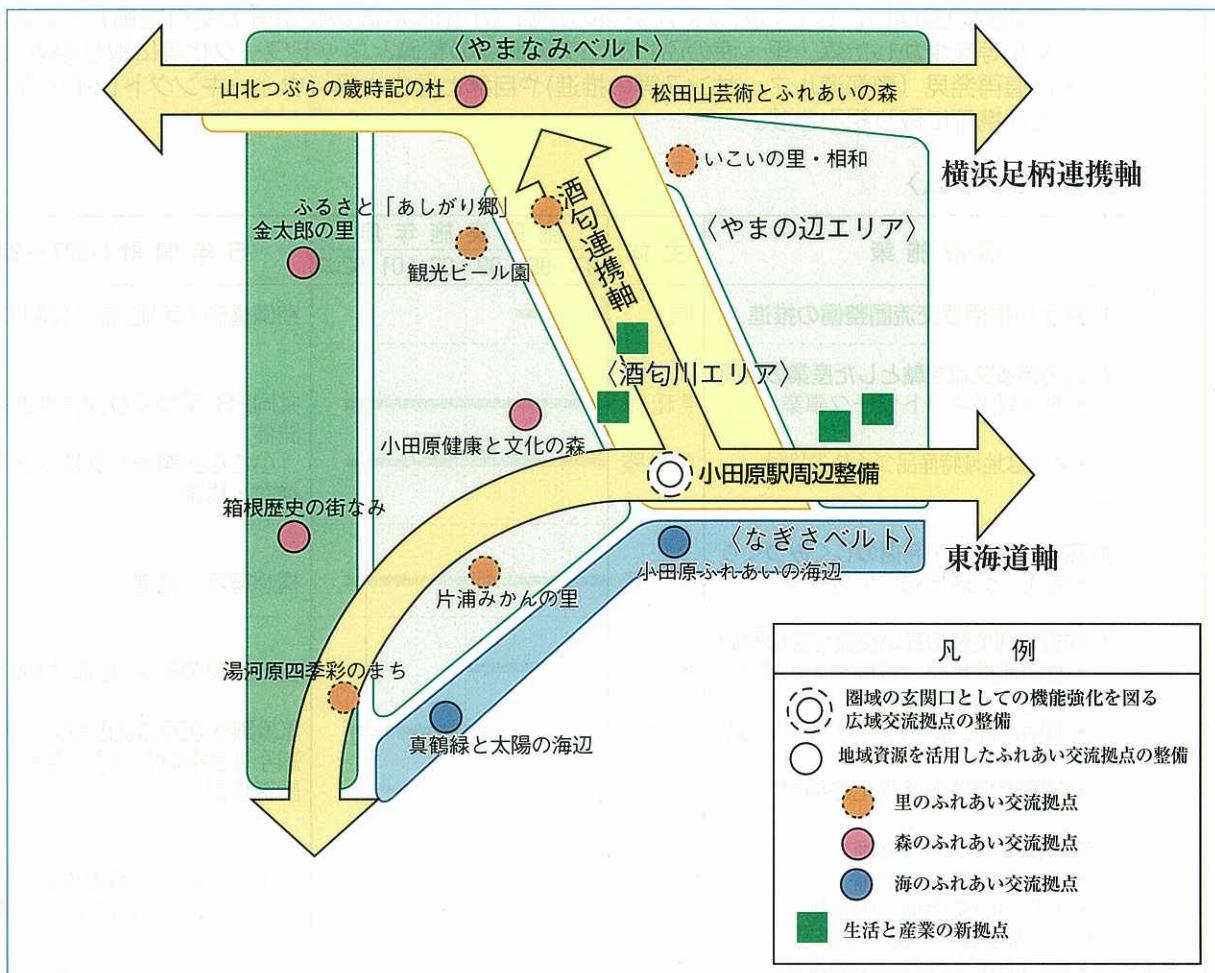
そこで、山梨・静岡・神奈川が隣接する地域を中心とする新しい交流圏の整備をめざして、地域資源の連なりを生かした広域的な連携を図りつつ、観光の活性化、観光と第一次産業とが連携した産業の振興、地域の情報交流・発信のしくみづくり、交流を支える基盤づくりやゆとりある都市の形成に取り組み、地域の活性化を図ります。



## ■ 政策展開の方向



## ■ 概念図



### 〈ねらい〉

県西地域活性化構想を推進するために、新たな地域活性化の視点として、豊かな自然、歴史的遺産などの連なりを共有する山梨県・静岡県と連携して、より活発な隣接地域間交流の実現をめざします。

そのために、富士・箱根・伊豆にまたがる新しい交流圏の形成をめざし、魅力ある交流を軸とした産業の展開、広域的な交流・発信のしくみづくり、快適で利便性の高い交流基盤の整備などの三県が連携した事業の推進を図ります。

### 〈構成する施策と展開の方向〉

#### (1) 富士箱根伊豆交流圏整備の推進

- ・山梨・静岡・神奈川三県で一体となった地域活性化のための構想・計画を策定します。

#### (2) 魅力ある交流を軸とした産業の展開

- ・地域資源を生かした新しい観光ルートの開発に取り組むとともに、「起業化」支援システムの構築や三県が連携したPRの実施などにより、新たな地域特産品づくりを支援します。

#### (3) 広域的な交流・発信のしくみづくり

- ・県民による地域の再発見と魅力づくりや、観光情報・交通情報の広域連携に向けたシステムづくりに取り組みます。

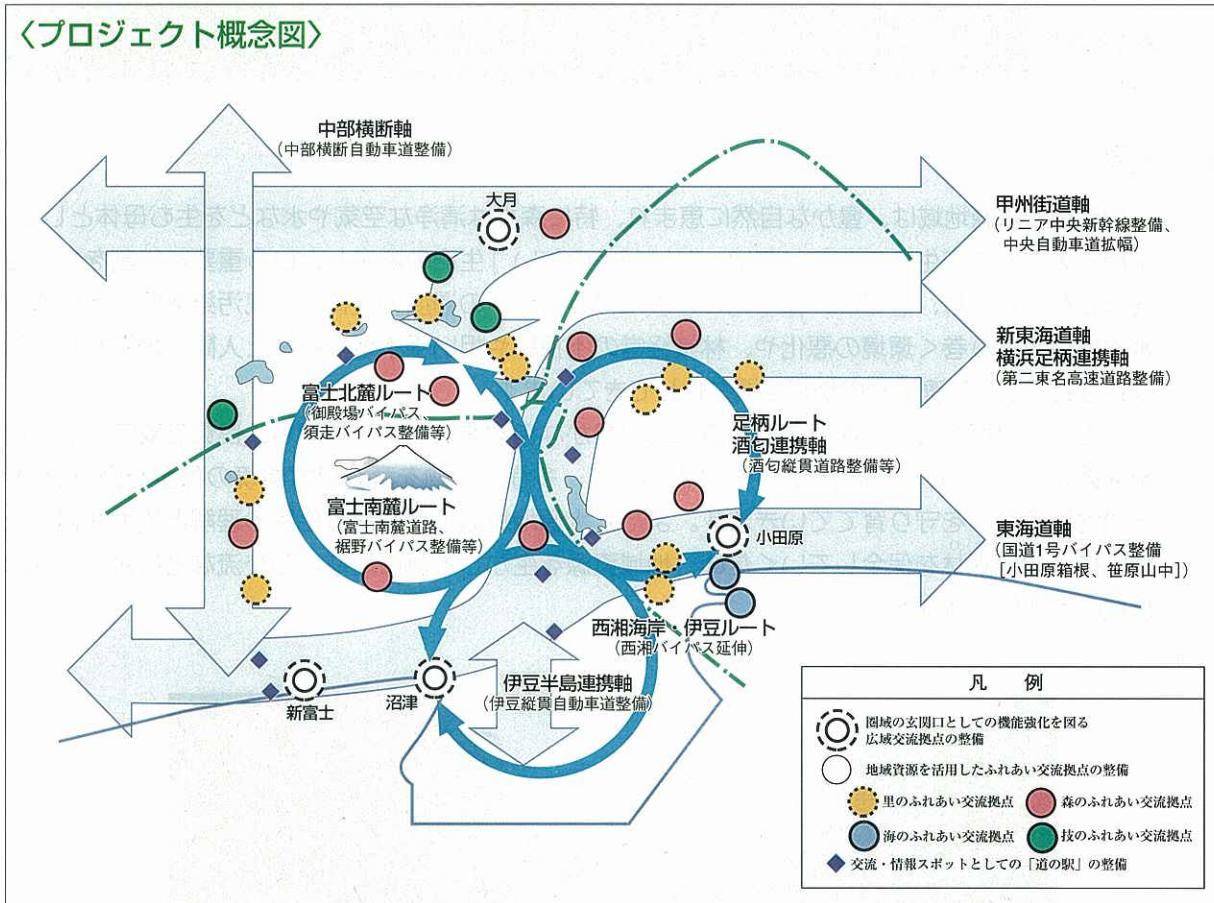
#### (4) 快適で利便性の高い交流基盤の整備

- ・酒匂縦貫道路等の地域内交通網の整備とあわせて、豊かな自然環境、歴史、文化を生かした質の高い都市づくりを進めます。(酒匂連携軸総合整備の推進)
- ・交流圏の玄関口としての広域交流拠点の整備(小田原駅周辺整備等の拠点整備)や自然や歴史、文化等を生かした森・里・海のふれあい交流拠点の整備とネットワーク化等に取り組みます。
- ・古道再発見(東海道ルネッサンス等の推進)や自然と歴史小径(ウォーキングトレイル等)の整備と連携等に取り組みます。

### 〈実施プログラム〉

構成施策	主体	施策実施年度						5年間計(1997~2001)
		97	98	99	00	01	02以降	
(1) 富士箱根伊豆交流圏整備の推進	県							整備構想の策定、推進体制の確立
(2) 魅力ある交流を軸とした産業の展開	県、市町、民間							共同PR、手づくり観光推進会議の開催
・地域観光ネットワーク事業	県、市町、民間							「小さな企業家」支援システムの検討・構築
・新たな地域特産品づくりの検討								
(3) 広域的な交流・発信のしくみづくり	県、市町、民間							構想策定・推進
・観光・交通情報の広域連携								
(4) 快適で利便性の高い交流基盤の整備	県							整備構想の策定、推進体制の確立
・酒匂連携軸総合整備構想の策定	国、県、道路公団							酒匂縦貫道路、小田原環状道路、西湘バイパスの延伸、国道1号(小田原箱根道路)、酒匂川1号橋、酒匂川2号橋等調査検討
・地域内交通網の整備	県、市町、民間							
・道路、橋りょう、立体交差の整備	県、市町、民間							
・御殿場線等の活性化の検討	県、市町、民間							
《新しい交流拠点の整備》	県、市町、民間							小田原駅周辺整備の検討・推進
・広域交流拠点の整備	県、市町、民間							森・里・海のふれあい交流拠点の整備
・ふれあい交流拠点の整備	県、市町、民間							シンポジウムの開催、スタンプラリーの実施、マップの作成
《自然や歴史とふれあう道づくり》	国、県、市町							県道737号(長尾芦川線)
・東海道ルネッサンスの推進								
・ウォーキングトレイルの整備	県							

## 〈プロジェクト概念図〉



ウォーキングトレイル



里のふれあい交流拠点